

議員提出議案第3号

全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書

上記の議案を別紙のとおり琴浦町議会会議規則第14条第1項及び第2項の規定により提出する。

平成31年3月22日 提出

提出者	琴浦町議会議員	手嶋正巳
賛成者	同	福本まり子
	同	桑本始
	同	前田智章
	同	高塚勝
	同	新藤登子
	同	澤田豊秋
	同	押本昌幸

平成31年 月 日

琴浦町議会議長 小椋 正和

全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、
地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書

日米地位協定の考え方に「米軍は、わが国の施政権下にある領域内であれば、どこにでも施設・区域の提供を求められる権利が認められている（中略）わが国が米軍の提供要求に同意しないことは、安保条約において予想されていない」とあるように、日本全国どこにでも米軍基地ができる可能性がある事になっています。

そんな中、全国知事会では、2016年11月から6回にわたり「米軍基地負担に関する研究会」を開催し、2018年7月にとっても意味のある提言を発表しました。

そこで、琴浦町議会は、国に対し下記のことを強く要請します。

記

1. 日米地位協定の見直しをすること
2. 国は地方自治の権限を保証すること

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

平成31年3月22日

鳥取県東伯郡琴浦町議会

【提出先】

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣